



平成30年度 仙北市立白岩小学校学校だより ～学校・家庭・地域をつなぐかけ橋として～

三つ柏

— MI TSU KASHIWA NO.37 —

平成31年2月20日発行

「親しき仲」の接し方を考える機会に…



先週、認知症サポーター養成講座とボランティア集会が行われました。一見、それぞれ違う活動のようですが、どちらの活動も共通していたのは、友達など他の人との普段の接し方を考えるということでした。知らない相手と接するときには気配りを大切にします。知っている相手には普段どうでしょうか。「親しき仲にも礼儀あり」という言葉もあります。よく知っている相手への気配りを見直す機会になった二つの活動でした。

私たち優しい言葉かけ応援隊ー認知症サポーター養成講座ー



2月13日(水)、認知症キャラバンメイトの方々にお越しいただき、6年生を対象とした「認知症サポーター養成講座」を行いました。認知症はどんな病気なのか、認知症の方にはどのように接するとよいかなどについて、寸劇を交えて分かりやすく説明してもらいました。接し方の基本は、よく話を聞き、笑顔でうなずき、「ありがとう」「一緒に〇〇しよう」など優しい言葉がけをすることだそうです。これは、友達と接するときなど普段から心がけたいことですね。

普段のちょっとした気遣いも…ーボランティア集会ー

2月15日(金)、長休みの時間を利用してボランティア集会を行いました。ボランティア委員会が計画した集会です。集会では、今年度、委員会を中心に行ってきたボランティアについて紹介がありました。その後、クイズを交えながら、ボランティアとは何なのかを説明してくれました。募金や施設を訪問することだけでなく、普段のなにかちょっとした気遣いもボランティアであり、みんなでちょっとしたボランティア(チョイボラ)を心がけていきましょうと呼びかけてくれました。



ボランティア委員会の皆さん、ご苦労様でした。

ご意見・ご感想のお願い⑥

先日はお忙しい中PTAにご参会いただきありがとうございます。授業参観でのお子さんの様子や全体会のご意見・ご感想をお願いします。お子さんを通して学級担任までご提出願います(任意です。別の用紙を使っても構いません)。学校報に掲載させていただきます。

<切り取り線>

お名前

(お子さん

年 名前

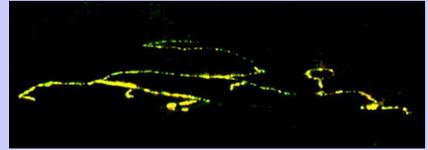
)

ちょっといいはなし —他の地域の方が感じた 燈火祭の大切さ—

2月15日付け秋田魁新報の「えんぴつ四季」という投稿欄に、次のような記事が掲載されていたので紹介します。

地域の絆

先日、仙北市角館町白岩地区の白岩城趾燈火祭を見に行った。早めに出掛けたため会場は殺風景で、今まで参加し感激した風景とは違った。それでも甘酒や熊汁を味わいながら、踊りや講話、見知らぬ人との会話を楽しみ、地域を盛り上げようという住民の熱意を感じた。



食べ終わった頃、中世に白岩城があった館山の山腹に一つ二つとかがり火がともりだした。そういえば、会場に着いた時「灯りはいつつくんだ」「6年生たちが今、山に向かってる」などという会話を耳にした。麓のメイン会場では、明かりがつくのを目を離さず見ていた。下級生たちはその間、頑張っってミニかまくらに明かりをともし、山腹に向かってマイクで力いっぱい「頑張れ！」と呼び掛けた。

明かりが一つ、二つと増えていくたびに強い感動を覚えた。やがてキリンの形が浮かび上がると、明かりの中に子どもたちの姿も見えるようだった。火が点灯されていくのを見たのは初めてで、小学生が点灯役をしていると聞いてことさら強く感動した。

ちょうど会場の入り口近くにいたところへ、点灯を終えた6年生の子どもたちが力強い足取りで戻ってきた。拍手をしようと手袋を脱いだが、武家の子が元服を迎えるような神聖な儀式だと思わせるくらいオーラを放っていたのでその手を止めてしまった。

素晴らしい感動を味わったと同時に、子どもは地域が育てるものという言葉の重みも感じた。

毎年当たり前のように行われている行事も、他地域の方の新鮮な目でみると、私たちには見えない意味が見えてくるようです。館山に登り火を灯す6年生の姿に「元服を迎えるような神聖な儀式」を感じていただいたこと、大変嬉しく感じました。子どもたちが行ってる様々な活動について、もう一度その意義を子どもたちにも考えさせながら、活動させていきたいと思います。



一步一步春が近づいていますね

一階ホールの和室前にひな人形が飾られています。まだまだ雪が降る日が続いていますが、確実に春が近づいていることを感じます。

「一月は行く。二月は逃げる」とよく言いますが、本当に時間が過ぎるのが早く感じる今日この頃です。「三月は去る」とも言います。この後もあっという間に時間が過ぎるかと思いますが、一日一日を大切に、4月を迎えたいものだと思っています。